



校訓：進取 敬愛 剛健

児童像 【考える子 思いやる子 たくましい子】

英田っ子

学校だより 6月号

平成30年6月1日

校長 西田 素子

力をつけ、力を発揮する6月に・・・

校庭の青葉も茂り、初夏を感じる季節となりました。先週、6年生が能登少年自然の家で宿泊体験学習を行いました。自主的に、そして友達と協力して活動を楽しむ姿が随所に見られ、マナーやルールを守る気持ちの良い言動にも、英田っ子の良さを再認識することができました。このように校外で発揮できるのは、本物の力と言えるでしょう。また、他学年の子どもたちも、毎朝元気な挨拶で1日をスタートさせ、意欲的に様々な活動に取り組んでいるところです。

さて6月は、2年生の代表者による話し方大会、4年生の器械運動交歓会、5年生の音楽会と、他校の児童と発表を交流する行事が続きます。それぞれ休み時間や放課後も熱心に練習に励んできました。その努力を自信につなげ、思う存分力を発揮する場にしてほしいと願っています。



早いもので1学期も半分が過ぎ、折り返し地点を迎えました。これから梅雨の蒸し暑い日が続くかと思いますが、体調管理に気を付け、1学期の学習をしっかり充実したものにしていきたいです。保護者の皆様、ご支援ご協力のほど、よろしくお願い致します。

【6月の目標】

学習：「最後まで静かに聴く」「話を聴いて反応する」

→うなずきやあいづちなど、反応しながら聴いてくれると、話し手も伝わったと実感できて、嬉しいですね。

生活：「いつでもどこでもだれにでも あいさつをしよう」

「服装を整えよう」→ 夏服に移行します。名札着用を忘れないように気を付けましょう。



～ 正しい姿勢で学習しよう ～

授業中いろいろな活動を行っていますが、先生や友達の話の聴いたり、文字を書いたり読んだりする姿勢として「椅子に座っている時間」が多くあります。

右の写真は、各教室の前方に掲示してある「正しい姿勢の見本」です。覚えやすい合言葉にして、子どもたちに意識させたり、崩れが見られる時には、この掲示を用いて注意を促したりしています。授業参観でご覧になった時、ご家庭で椅子に座って宿題をしている時、お子さんの姿勢はいかがでしょう。



本日の集会で、「正しい姿勢」について話をしました。集中して学習に取り組んだり、文字を丁寧に書いたりするには、手元がよく見える目や手の位置、気持ちがしゃきっと入る背筋の伸びが必要だと思います。また、成長期の骨の形成にとっても、背骨をまっすぐ伸ばした姿勢を保つことができるかは重要です。しかし、実際には、机や椅子の背もたれに寄りかかり、視線が話し手や教科書・ノートに向いていない子、頭をノートに近づけて文字を書いている子、椅子の脚を宙に浮かせ、倒れたら危険な状態で座っている子も見かけます。

正しい姿勢の維持は、単に気持ちの問題ではなく、体を支える筋力、体の位置情報をキャッチする視覚、バランス感覚機能が相互に働く必要があるとも言われています。

学校では、声かけだけでなく、学習意欲を高める工夫、体幹を鍛える運動の導入なども同時に進めていきます。ご家庭でも、お子さんの椅子の座り方について気を付けて見ていただけたら幸いです。6月18日の授業参観では、ぜひ「姿勢」にもご注目ください。